

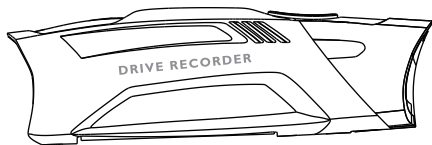
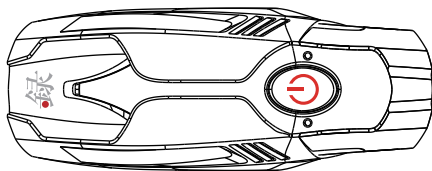
バイク / 自転車等 二輪車専用ドライブレコーダー 【取扱説明書】

BDVR-B001

この度は本製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。

この説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

なお、お読みになった後も大切に保管してください。



MAXWIN

目次

■安全上のご注意	1
■取付上のご注意	3
■使用上のご注意	4
■microSDカードについて	6
■microSDカードについてのご注意	7
■内蔵充電バッテリーについて／本製品の防水性能について	8
■無線LANに関する注意	9
■梱包内容の確認	10
■各部名称と働き	11
■LEDランプ表示	13
■本機の充電	15
■microSDカードの挿入・取り出し	16
■本機の取り付け	17
■電源のON/OFF	21
■microSDカードのフォーマット	22
■日付と時刻について	23
■録画方式	24
■Wi-Fi接続モード	26
■専用アプリで再生する	27
■汎用スマホアプリ「録Record」について	28
■パソコンで再生する	30
■よくある質問	33
■製品仕様	35
■ファームウェアについて	36
■商品保証書	37

安全上のご注意

この取扱説明書及び製品では、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、以下の表示をしています。表示と内容をよくご確認いただいてから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して誤った取り扱い方をすると、死亡や重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱い方をすると、傷害または家屋、家財など損害が想定される内容を示しています。

警告

- 本機はminiUSB端子(電源供給)5V/2A専用です。
自転車、電動アシスト自転車、原付、バイク、電動キックボード、キックスクーター専用です。
上記以外の使用環境は想定していません。
- 本機を分解したり、改造しないでください。
事故、火災、感電の原因となります。
- 電源コードの被膜を切って、他の機器の電源を取ることは絶対にしないでください。
電源コードの電流量がオーバーし、火災、感電の原因となります。
- 音が出ないなどの故障状態で使用しないでください。
事故、火災、感電の原因となります。
- 万一、異物が入った、水がかかった、煙が出る、変な匂いがするなどの異常が起きた場合は、ただちに使用を止めて電源をOFFにしてください。
そのまま使用すると事故、火災、感電の原因となります。
- 運転者は、走行中にmicroSDカードの抜き差しやスイッチの操作をしないでください。
前方不注意となり事故の原因となりますので、必ず安全な場所に車を停車させてから行ってください。
- 本機が衝撃を検知するかを確かめるために故意に危険な運転をすることなどは、絶対にしないでください。
- 機器内部に水や異物を入れないでください。
発煙、発火、感電の原因となります。
- 雷が鳴り出したら、本機に触れないでください。
落雷により、感電の危険性があります。
- 本機を使用するために、禁止された場所に駐停車しないでください。
- microSDカード挿入口に異物を入れないでください。
火災や感電の原因となります。
- 乳幼児の手の届かない場所に保管してください。
付属品を誤って飲み込んだり、怪我の原因となります。



- 本機は、**運転時の状況を記録することが目的です。**
その他の目的では、使用しないでください。
- 本機に、**強い力やショックを与えることはしないでください。**
火災、故障のおそれがあります。
- 夏場などに長時間、直射日光が当たった場合は、**素手で触らないでください。**
直射日光が当たった場合などは、高温になり、火傷をする可能性があります。
- microSDカード挿入口に手や指を入れないでください。**
けがの原因となることがあります。
- クリーナーなどのスプレーや水分などを本機にかけないでください。**
両面テープが剥がれリアカメラが脱落するおそれがあります。
- 煙、匂い、発熱、異音等の異常現象がある場合は、ただちに使用を止めて電源をOFFにしてください。**
- 本機側面のゴムカバーを開けて専用アクセサリ以外の物は使用しないでください。**
発煙、発火、感電、故障につながります。
- バイク等の運転中に本機の操作はしないでください。**
本機の操作は運転前か終了後に行ってください。
- 極端な高温や低温でのご使用は、誤動作や故障の原因となります。**
- 本機には必ず仕様に適合したmicroSDカードをご使用してください。**
- microSDカードを挿入口から挿入してお使いください。**
microSDカードを挿入しないと、本機は動作しません。
- microSDカードを本機に挿入する場合、向きに注意してください。**
- microSDカードの抜き差しは必ず電源OFFになっていることを確認して行ってください。**
本機が動作中にmicroSDカードの抜き差しを行うと破損するおそれがあります。
- microSDカードには本機で記録されるデータ以外を保存しないでください。**
映像や画像が正しく記録されないことがあります。
- 本機を強くたたく、ものをぶつけるなどの強い衝撃をあたえないでください。**
故障や破損の原因となります。
- 本機への直火やドライヤーなどの急激な温度変化を与えると、故障や破損の原因となります。**
- 本機をアルコール、ベンジン、シンナー、ガソリンなど揮発性の薬品類で拭かないでください。**
変形や変質、破損の原因となります。

安全上のご注意

- 磨き砂などが配合された洗剤で拭かないでください。
キズの原因となります。
- カメラ・レンズ部分が汚れている場合は、水を含ませた柔らかい布などで軽くふいでください。
乾いた布で強くこするとキズの原因となります。
- 太陽光やヘッドライトなど高輝度の被写体がカメラに映ると、映像素子特有のブルーブルーミング現象※が発生したり、その光源の中心部分が黒く映ることがありますが、カメラの異常ではありません。
※ブルーミング現象:強い光源の周辺や、非常にコントラストの強いシーンを撮影した場合に撮像素子が強い光を受け、飽和して周囲の画素にあふれ出す現象です。
- microUSBケーブルを傷つけたり、引っ張ったり、無理に曲げたり、ねじったり、加熱したりしないでください。
- microUSBケーブルの芯線の露出、断線などがあった場合は、販売店にご相談下さい。
そのまま使用すると、感電、発熱、火災、の原因となります。
- microUSBケーブルを改造したりしないでください。
火災、感電の原因となります。
- microUSBケーブルは必ず付属のものをご使用ください。また他の製品に使用しないでください。
火災、感電の原因となります。
- ご不要になった場合は、本機の側面(ゴムカバー)を開けた状態で塩水に2~3日つけて完全に放電させてから燃えないごみとして、廃棄してください。

取付上のご注意

- 取付作業は環境の整った、専門知識のある作業者がいる修理工場や車両販売店での取付をおすすめします。
- 商品可動部の調整、部品の組み換え、車体への取り付けと装着は全て使用者本人のリスクにおいて行ってください。
- 取付作業の際は、安全の為、車両側の電源OFF状態で作業し、必要に応じて電源ONで通電等の機能確認をお願いします。
- 作業後は必ず各システムの動作確認(車両側、本製品側)をお願いします。
- 取付後、約50km走行しましたら、各部を点検してネジ部の増締めを行ってください。
- その後は、約100km毎に必ず点検し、同様の増締めを行ってください。

使用上のご注意

本機についての注意事項です。必ずお読みください。

- 本機は事故の検証に役立つことも目的の1つとした製品ですが、被写体のプライバシーなどの権利を侵害する場合がありますのでご注意ください。また、本機をイタズラなどの目的で使用しないでください。これらの場合には弊社は一切責任を負いません。
- 本機は録画状態で使用することにより映像を記録しますが、すべての状況において映像の記録を保証するものではありません。
- 録画された画像は事故の証拠として効力を保証するものではありません。
- 故障や本体の使用途中によって生じた損害、及び記録された映像やデータの損害、破損による損害は、法律上の請求の原因の種類を問わずいかなる場合においても本製品の使用または使用不能から生じる損害（事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失又はその他の金銭的損害を含む）に関して、弊社は一切の責任を負わないものとします。
- 本機は常時記録型の映像記録装置です。microSDカードの記録がいっぱいになると古い映像から順に消して新しい映像を記録（上書き）します。事故などでデータが必要な場合は、速やかに車両のエンジンキーをオフにし、microSDカードを抜いてパソコンに保存するなどの対応をお願いいたします。
- 記録した映像を残しておきたい場合は、パソコンのハードディスクにコピーしておくなどの対応をお願いいたします。
- 内蔵バッテリーの劣化などにより、電源電圧が低い場合には、録画は動作しないことがあります。
- 運転者は走行中に本機を注視したり操作しないでください。前方不注意となり思わぬ事故につながるおそれがあります。操作する場合は安全を確保したうえで行うようにしてください。
- 本機が起動中にmicroSDカードを抜かないでください。
microSDカードが破損し、映像を記録できなくなるおそれがあります。microSDカードの破損で映像が記録できない件については、弊社は一切責任を負いません。
- LED式信号機は目に見えない速さで点滅しているため、本機で撮影すると、点滅して撮影される場合があります。信号が映っていない場合は、前後の映像や周辺の車両の状況から判断願います。LED式信号機が映らない件について弊社は一切責任を負いません。

使用上のご注意

以下の場合などは、映像の記録ができないことがあります。

- 1.本機にmicroSDカードを挿入していない場合
- 2.本機からmicroSDカードを抜いた場合
- 3.本機の仕様に適合するmicroSDカード以外を使用した場合
- 4.記録した古い映像が、新しい記録によって消されて(上書きされて)しまった場合
- 5.大きな事故や水没などで本機及びmicroSDカードが損傷を受けた場合
- 6.大きな事故の場合などで本機内蔵バッテリーが断線した場合
- 7.低速で衝突、または、相手車両との相対速度が小さい状態で衝突した場合
- 8.本機の本体が固定されていないなど、本機の取付状態に問題がある場合

■もしも事故に遭われた場合のご注意

- 1.もし事故に遭われた場合は、録画ボタンを押して録画を停止してください。
- 2.電源ボタンを長押しすると本体の電源がOFFになりますので、その後にmicroSDカードを抜いて大切に保管してください。

microSDカードについて

- 本機を使用するときは、microSDカードが必要です。
- 使用できるmicroSDカードについて
本書では特にことわりのないかぎり「microSDHCカード」、「microSDXCカード」microSDカードと総称して表示しています。
本機では下記のSD規格に準拠したmicroSDカードに対応しています。
 - ・microSDHCカード： 容量16～32GB、スピードクラス:CLASS10以上
 - ・microSDXCカード： 容量:64～128GB、スピードクラス:CLASS10以上※未使用や利用しているカードに関わらず、初めに本機でフォーマットを行ってください。
※全てのmicroSDカードでの使用を保証するものではありません。
- ご使用の際には、必ずmicroSDカードに付属の取扱説明書も合わせてご確認ください。
- microSDカードとの相性による動作不良については一切の責任を負いかねます。
- microSDカードによっては、挿入、取り外しにくい場合があります。
- microSDカードは消耗品であり、書き込み可能回数など製品寿命があります。
- 使用状況によりmicroSDカードの寿命は短くなります。
※寿命となったmicroSDカードはパソコンでも読み込みができなくなるなど、正常にご使用できなくなります。
- 正常に使用していた場合であっても、microSDカードは消耗品のため、定期的に新品交換またはフォーマットすることをおすすめします。
- 長期間フォーマットがされていない場合、デフラグ(断片化)が発生し、正しく録画がされない可能性がありますので、定期的にフォーマットを行ってください。
- フォーマットは本機で行うようにしてください。本機以外の製品やパソコン等によるフォーマットでは正しく録画ができない場合があります。
- microSDカードに異常がある場合、本機でフォーマットができない場合があります。
- microSDカード内へ本機以外のデータを保存しないでください。正常に動作しなくなる場合があります。
- microSDカードエラー発生時は、記録ファイルが復旧できない可能性があります。
- microSDカードの容量や保存されているデータ量によっては、起動時間や録画ファイルの読み込みに時間がかかる場合があります。
- 変形しているmicroSDカードを使用するとエラー発生および故障の原因となります。
- 重大な事故などで本機内部電源が断たれた場合やmicroSDカード自体が破損した場合、記録することができない場合があります。また、記録されているデータが破損する可能性があります。
- 本機の動作温度が仕様外の場合、microSDカードが正常に動作しない場合があります。
- microSDカードの消耗に起因する故障や損傷においては、弊社が保証するものではありません。
- あらゆる事象において破損、消失したデータの復旧サービス等は行っておりません。
- 思わぬ故障や破損等により、データが消失する可能性がありますので、定期的なデータのバックアップをおすすめします。

microSDカードについてのご注意

本製品に使用する microSDカードで厚さ 0.8mm以上のものはご使用にならないでください。

■カードスロットが詰まり、正常に取り出せなくなることがあります。

国内正規品の microSDカードのご使用を推奨致します。

当社推奨microSDカード

容量:32GB
品番:SD-A32G



容量:64GB
品番:SD-A64G



容量:128GB
品番:SD-A128G



※microSDカードスロットの挿入口には、microSDカード以外のものは入れないでください。

※microSDカードラベルなどを貼らないでください。

※初めに本機で必ずフォーマットを行ってください。

内蔵充電式バッテリーについて

本機には720mAhのバッテリー(リチウムポリマー)を内蔵しております。

充電回数はおよそ300回～500回です。

※利用や保管状態に応じて劣化致しますので、充電回数、動作時間に関わらず電池寿命は保証対象外です。電池特性に合った利用・保管方法をお願いいたします。

■本機を炎天下の屋外や直射日光の強いところなど、高温になる場所に放置しないでください。バッテリー内部で異常な化学反応が起こり、液漏れ、発熱、発煙、膨張、破裂、発火などの原因となります。

■鋭利なもので刺したり、叩いたりしないでください。バッテリーが破裂や変形したりガス漏れなどにより、液漏れ、発熱、発煙、膨張、破裂、発火などの原因となります。

■本機が稼働している状態でなくても、バッテリーは自然放電してしまいます。バッテリー性能に限らず自然放電による、長期の内部電力量の担保には限界があります。購入後は速やかに、本機の充電をしてください。

※バッテリー満充電時の自然放電は目安は約2ヶ月ですが、保証値ではありません。

■過放電は電池寿命を縮め充電出来なくなる場合があります。電池切れの前に充電してください。

■本機を長時間使用しない場合は本体から充電ケーブルを外してください。

■本機を長時間使用しない場合はバッテリー残量を50%程度にしてから保管してください。

本製品の防水性能について

■ドライブレコーダー本体:

本機は、防水規格IPX6相当の防水性能を有しています。

※防水性能は当社試験方法によるものです。

※保護ゴムキャップは取り外さないでください。

※完全防水ではありませんので、水中では使用しないでください。

※本機が濡れた場合、乾いたやわらかい布などで水分を丁寧にふき取ってください。

●本製品の各部品への内部浸水/結露による故障は、保証期間内であっても保証対象外となります。あらかじめご了承ください。

●本製品をご使用の際は、湿気や高温(60℃以上)、極端な温度変化のある環境下を避けてください。

●洗車時には本製品を外して洗車してください。保管してください。

無線LANに関する注意

- 本製品は、技術基準適合証明を受けています。したがって、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。なお、日本国内以外で使用する場合には、各国の電波法に抵触する恐れがあります。
- 本製品のラベルには技術基準適合番号が印刷されています。このラベルは絶対にはがさないでください。はがした状態で使用すると電波法違反となります。
- 分解したり改造したりすることは電波法で禁止されています。絶対におこなわないでください。
- 本製品は 2.4GHz 帯域の電波を使用しており、この周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など(以下「他の無線局」と略す)が運用されています。
上記の近くで本製品を使用すると、電波の干渉を発生する恐れがあります。そのため、本製品の通信ができなくなったり、速度が遅くなったりする場合があります。
- 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
- 万一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合は、速やかに「Wi-Fi」機能の設定をOFFに変更してください。
- 航空機内や病院内などの無線機器の使用を禁止された区域では、本製品の電源を切ってください。
電子機器や医療機器に影響を与え、事故の原因となります。
- 本製品は、高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器や心臓ペースメーカーなどの近くに設置したり、近くで使用したりしないでください。
電子機器や心臓ペースメーカーなどが誤動作するなどの原因となることがあります。
また、医療用電子機器の近くや病院内など、使用を制限された場所では使用しないでください。
- 本製品はすべてのスマートフォンとの接続動作を確認したものではありません。そのためすべてのスマートフォンとの動作を保証するものではありません。

梱包内容の確認

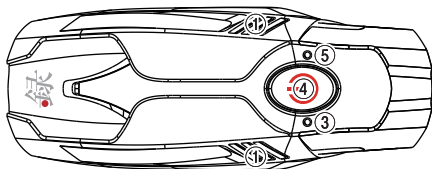
本機の梱包内容は以下の通りです。

本体	USBケーブル データ転送用	USBケーブル 充電/給電用
		
マジックテープ アタッチメント	ヘルメット 装着用マウント	サイドミラー 装着用マウント
		
ハンドル装着用マウント	取扱説明書保証書	
		

各部名称と働き

本機の各部名称は以下の通りです。

■ 本体



- ① 放熱口
- ② カメラレンズ
- ③ 状態表示LED1
- ④ 電源ボタン

- ⑤ 状態表示LED2
- ⑥ microSDスロット
- ⑦ リセットボタン
- ⑧ 電源入力端子 (miniUSB)

各部名称と働き

① 放熱口

② カメラレンズ

※ご使用前に保護フィルムを剥がしてください。

③ 状態表示LED1

- ・電源OFF状態: 消灯
- ・録画中: 赤点滅
- ・Wi-Fi接続モード(未接続): 青点滅
- ・Wi-Fi接続モード(接続完了): 青点灯
- ・SDカード未挿入/異常/microSDカードがいっぱい:
赤<=>青 交互に点滅

④ 電源ボタン

- ・電源OFF状態: 長押しで電源ONします。
- ・電源ON状態: 長押しで電源OFFします。
- ・録画中状態: 短押しで録画停止し、WiFi接続モードONします。
- ・録画停止状態: 短押しで録画開始し、WiFi接続モードOFFします。
- ・電源ON状態: 長押し(5秒以上) WiFiパスワードをリセットします。

⑤ 状態表示LED2

- ・充電中: 緑点灯
- ・満充電: 消灯

⑥ microSDスロット

・microSDカードを挿入します。

⑦ リセットボタン

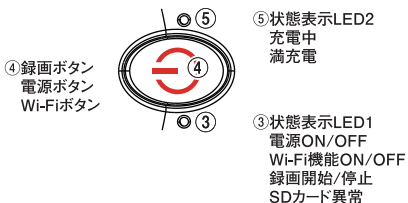
- ・正しく動作しなくなった時に先の細いピンなどで押ししてください。
- ・Wi-Fi設定内容(パスワード含め)も消去されて初期値となります。

⑧ 電源入力端子(miniUSB)


・miniUSB給電(DC5V 2A)/データ通信ケーブルを接続します。

LEDランプ表示

■LEDランプ表示について



●状態表示LED1 点灯パターン

状 態	LED表示
電源OFF (スリープ状態)	「消灯」
録画中	「点滅」 
Wi-Fi機能ON(未接続)	「点滅」 
Wi-Fi機能ON(接続完了)	「点灯」 
microSDカード未挿入/異常/ microSDカードがいっぱい	「点滅」 

LEDランプ表示

■LEDランプ表示について



●状態表示LED2 点灯パターン

状 態	LED表示
充電中	「点灯」 
満充電	「消灯」

本機の充電

本製品を初めてご使用になる際は、以下の手順で本体の内蔵バッテリーをフル充電してください。

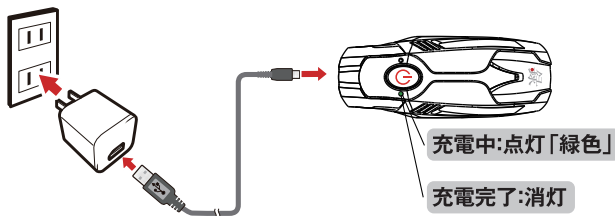
※内蔵バッテリーの残量が少ない状態で使用すると、車両などから電源供給する場合であっても本体が正常に作動しない場合があります。以降も定期的に本体の充電を行なってください。

※このとき、本機にmicroSDカードを挿入する必要はありません。

- [1] 本機と付属USBケーブル、市販のACアダプタ(定格出力5V-2.0A以上)を用意します。
- [2] 本機の電源がOFFになっていることを確認します。
- [3] 本機のキャップを外します。
- [4] 付属のUSBケーブルを使用して、本体と市販のACアダプタを接続し、ご家庭のコンセントに接続します。
※USBケーブルを本体に挿入する際は、ケーブル端子の向きを間違えないでください。本体およびケーブルのUSB端子が変形/破損する原因となります。

充電中は、状態表示LED2が緑色に点灯します。状態表示LED2が消したら充電完了です。

- [5] 充電が完了したら、ACアダプタから本体を取り外してください。



ご注意

- 付属のUSBケーブルの端子(miniUSB)には挿入向きがあります。本機に挿入する際は、ケーブル端子の向きを間違えないでください。また、ケーブル端子は、嵌合が固めです。抜き差しする際は十分ご注意ください。端子部に無理な力が加わると、本体およびケーブルのUSB端子部が変形/破損する原因となります。
- SDカード挿入状態で充電する際は、ご家庭のコンセントに接続後、必ず本体の電源をOFFにして行なってください。
- 充電が完了したら、必ずACアダプタから本機を取り外してください。コンセントに接続したまま放置すると、内蔵バッテリーの劣化の原因となります。

microSDカードの挿入・取り出し

■microSDカードを挿入する

- 1.本機の電源を「OFF」にする
- 2.キャップを外してから、メモリーカードの印字面を裏にして挿入する



■microSDカードを取り出す

- 1.本機の電源を「OFF」にする
 - 2.キャップを外してから、メモリーカードを押して、カードが飛び出たら引き抜く
- ※カードを取り出す際に飛び出すことがありますので、紛失にご注意ください。



ご注意

microSDカードを取り出し/交換する際、引っ掛かりがある状態での作業は行なわないでください。無理な力が加わるとmicroSDカードスロットが破損します。

本機の取り付け

本製品は多様な使い方ができ、それぞれ使用部品/取り付け方法が異なります。

■ヘルメットに取り付け

1.推奨取り付け位置

本機は、ヘルメット上下左右どこにでも取付けられます。お客様のご使用用途により任意の場所に取付けてください。

※取り付けの際は、本機底部(マジックテープ)が下側になるように取り付けてください。

●取付方法について

- ①本体、アタッチメントとヘルメット装着用マウントを組み合わせ、ヘルメットに添わせて位置を確認してください。
※この時点では両面テープの保護シートは剥がさないでください。
※ヘルメット装着用マウントの向きによって撮影する角度調整を変えられます。
- ②ヘルメット装着用マウント裏面の両面テープの保護シールを剥がしヘルメットに貼り付けます。



- ③本機をまっすぐ前へ向けて、本機底部のネジを利用して取り付けてください。



両面テープがつかない場合は…

圧着タイプの両面テープですので、同じ形(ツルツルした面)のテープ同士を強く抑えると固定出来ます。

- ④各部を点検し、異常がなければ作業は終了です。

本機の取り付け

●取外し方法について

外す際は装着用マウントを手で押しながら本機を回して外してください。

※使用後は、本体をヘルメットから外して管理していただくことをおすすめいたします。



必ず外して



保管管理



ご注意

作業を始める前に周囲の安全を確保し、安定した場所で車両の転倒やケガなどに十分注意して作業を行ってください。

角度調整は、安全な場所で停車してからしてください。走行中には絶対に行わないでください。

両面テープがつかない場合は…

圧着タイプの両面テープですので、同じ形(ツルツルした面)のテープが付属されています。同じ形同士を強く抑えると固定出来ます。

■サイドミラーに取り付け

1.推奨取り付け位置

※必ず運転の支障にならない場所に取付けてください。



本機の取り付け

■サイドミラーに取り付け

●取外し方法について

- ①サイドミラーを取り外します。
- ②サイドミラー装着用マウントを、ミラーと共締めして取り付けます。
- ③本体とアタッチメントとヘルメット装着用マウントを組み合わせ、裏面の両面テープの保護シールを剥がしサイドミラー装着用マウントに貼り付けます。
- ④ハンドルを左右にきってカメラが接触する部分がないか、運転操作に影響がないか確認してください。
※専用スマホアプリで映像確認しながら角度を調整することをおすすめします。
- ⑤各部を点検し、異常がなければ作業は終了です。

●取外し方法について

外す際は装着用マウントを手で押しながら本機を回して外してください。

※使用後は、本体を車両から外して管理していただくことをおすすめいたします。



ご注意

作業を始める前に周囲の安全を確保し、安定した場所で車両の転倒やケガなどに十分注意して作業を行なってください。

角度調整は、安全な場所で停車してからしてください。走行中には絶対に行わないでください。

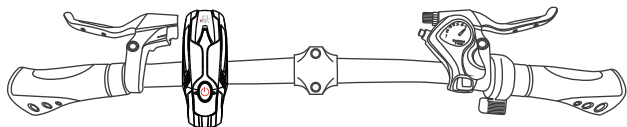
両面テープがつかない場合は…

圧着タイプの両面テープですので、同じ形(ツルツルした面)のテープが付属されています。同じ形同士を強く抑えると固定出来ます。

本機の取り付け

■ハンドルに取り付け

1. 推奨取り付け位置



※必ず運転の支障にならない場所に取付けてください。

●取付方法について

- ① 付属のハンドル装着用マウントをハンドルバーにしっかり固定してください。
- ② 本体とアタッチメントを組み合わせ、付属のハンドル装着用マウントに装着します。
- ③ ハンドルを左右にきってカメラが接触する部分がないか、運転操作に影響がでないか確認してください。
- ④ 各部を点検し、異常がなければ作業は終了です。

●取外し方法について

外す際は装着用マウントを手で押しながら本機を回して外してください。

※使用後は、本体を車両から外して管理していただくことをおすすめいたします。

ご注意

作業を始める前に周囲の安全を確保し、安定した場所で車両の転倒やケガなどに十分注意して作業を行なってください。

角度調整は、安全な場所で停車してからしてください。走行中には絶対に行わないでください。

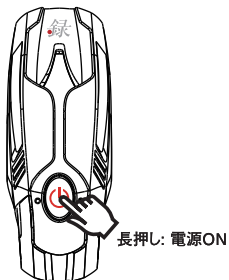
両面テープがつかない場合は…

圧着タイプの両面テープですので、同じ形(ツルツルした面)のテープが付属されています。同じ形同士を強く抑えると固定出来ます。

電源のON/OFF

電源ON(録画を開始する)

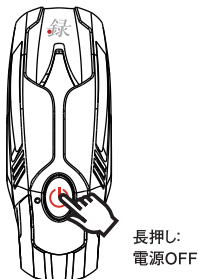
電源ボタンを長押し(2秒以上)すると本機が電源ONになり、録画を開始します。
また、本機は外部電源入力に連動して電源ONになります。



電源入力: 電源ON

電源OFF(録画を終了する)

録画中に電源ボタンを長押し(2秒以上)すると録画を終了し、本機が電源OFFになります。
また、本機は外部電源入力の遮断に連動して電源OFFになります。



電源遮断: 電源OFF

microSDカードのフォーマット

本製品ではじめて使用されるmicroSDカードは、必ず本製品でフォーマットを行なってください。また、microSDカードは消耗品のため、定期的にフォーマットまたは新品に交換してください。

●microSDカードをフォーマットする

専用スマホアプリを利用してmicroSDカードをフォーマットしてください。

ご注意

microSDカードは1～2週間を目安に定期的なフォーマットを実施してください。フォーマットをしても異常が起こる・フォーマットできないなどの症状が出た場合は、SDカードを交換してください。

microSDカードの寿命は概ね3ヶ月から1年程度です。

ドライブレコーダーのご使用状況(ご使用時間)によりmicroSDカードの寿命は変動します。

電源を入れると同時に青点灯の場合、本来のランプ表示と異なっております。

ランプが正常に点灯・点滅していない場合は

microSDカードのフォーマット、本体のリセットにて改善されます。

以下の方法にて一度お試しください。

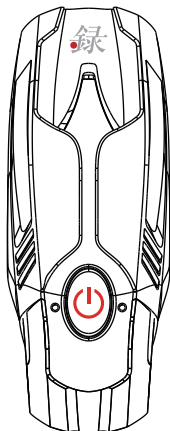
- SDカードのフォーマットは本体にてできないので、PCなどを使って行ってください。
- 本体リセット方法は本体の電源が入っている状態で電源ボタンを10秒以上長押しにてリセットされます。

日付と時刻について

本機の日付と時刻は動画ファイル名として反映されます。

また再生画面では記録した時刻が表示されます。

日付と時刻はスマートフォンやタブレットなどにWi-Fi(無線LAN)を接続し「タイムスタンプ」機能をONにすると自動的に同期されます。



Wi-Fi接続
(タイムスタンプ機能:ON)で
日時が同期する



録画方式

本機は、電源ONと同時に自動的に「常時録画」が開始します。
録画方式は、「常時録画」と「緊急録画(イベント録画)」があります。

■常時録画(ループ録画)

本機は電源がONになっている間の映像を録画することができます。
設定により、2分/3分/5分と録画時間を設定できます。

《例》録画時間を2分に設定



記録した映像ファイルは「Video」フォルダに保存します。
常時録画領域がいっぱいになると、古い日時のファイルから順に消して録画を続けます。

●録画を開始する

microSDカード挿入後、電源入力がありましたら本機がONになり、自動的に常時録画が始まります。

※また、録画停止状態で、電源ボタンを短押しすると、録画が開始します。



電源入力: 電源ON
(同時に録画開始)



録画停止状態で
短押し: 録画開始

●録画を停止する

電源OFFと同時に録画が終了します。

また、録画中に電源ボタンを短押しすると、録画を停止することができます。



長押し: 電源OFF
(同時に録画停止)



録画開始状態で
短押し: 録画停止

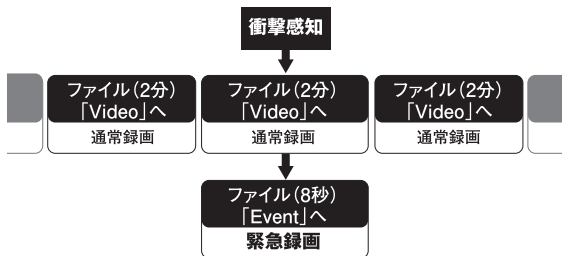
録画方式

■緊急録画(イベント録画)

録画中にGセンサーが衝撃を検知すると、緊急録画モードが開始し、衝撃検知後8秒の映像データはイベント録画ファイルとして、「Event」フォルダに保存します。

※録画停止状態では、衝撃を検知しても緊急録画モードが開始しません。

《例》録画時間を2分に設定



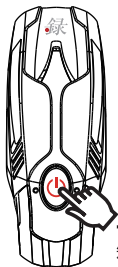
Wi-Fi接続モード

●Wi-Fi接続モードON

電源ボタンを短押しすると、Wi-Fi接続モードをONすることができます。

Wi-Fi接続モードをONにすると、録画が停止します。

※90秒以内にWi-Fi接続しない場合は、Wi-Fi接続モードが自動的に終了します。

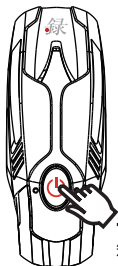


電源ON状態で
短押し: Wi-Fi接続モードON

●Wi-Fi接続モードOFF

電源ボタンを短押しすると、Wi-Fi接続モードをOFFすることができます。

また、電源OFFと同時にWi-Fi接続モードが終了します。



電源ON状態で
短押し: Wi-Fi接続モードOFF

専用アプリで再生する

「録Record」を使用し、スマートフォンと本機をWi-Fi接続することにより、本機で記録された録画ファイルをスマートフォンにて再生することができます。

1. アプリのインストール

「録Record」をスマートフォンにインストールします。
iPhone は「App Store」、Android は「Google Play」
から「録Record」をインストールします。



2. Wi-Fi接続モードをONする

電源ON状態で、本機の電源ボタンを短押しし、
Wi-Fi接続モードをONにします。

電源ON状態で
短押し: Wi-Fi接続モードON



※アプリからのWiFi接続は出来ません。
必ずスマートフォン端末側のWi-Fi設定を先に行ってください。

3. スマートフォンに接続する

お使いのスマートフォンを本機のWi-Fiに接続します。

[1] 「録Record」アプリを起動

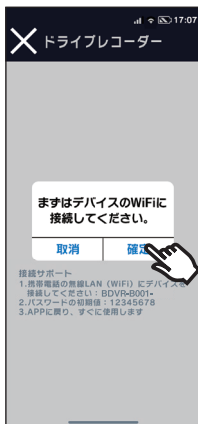
デバイスを接続を押し、右画像の画面に移動
します。



[2] 「まずはデバイスのWiFiに接続してください。」

Wi-Fi接続をするを確定してします。
Wi-Fi接続完了

※本機のWi-Fiは「BDVR-B001-」から始まる
ネットワーク名で表示されます。
パスワード「12345678」で接続します。
※録画中は、本機のWi-Fiに接続できません。



汎用スマホアプリ「録Record」について

録画再生画面

アプリ内から使い方をご紹介します。

■手順アプリトップページ

> 操作説明(画面右下)



設定について

本機の各種設定が行えます。

項目	設定値(★:初期設定値)	説明
Wi-Fi接続パスワード	PW:	Wi-Fi接続のパスワードを変更できます。 ※PW初期値:12345678
ビデオ解像度	QHD 28fps(★)/ FHD 28fps/ FHD 59fps	録画映像の解像度を設定します。 QHD (2560x1440) @28fps FHD (1920x1080) @28fps FHD (1920x1080) @59fps
露出補正	-1/-0.3/0(★)/+0.3/+1	露出の設定を行います。
録画時間	2分(★)/3分/5分	通常録画(ループ録画)で記録される1ファイルごとの録画時間を設定します。
音声録音	ON(★)/OFF	音声録音の設定をします。
タイムスタンプ	ON(★) / OFF	ファイルに日時を入れるかどうかを設定します。 ※ONにすると、日付と時間はスマートフォンを通じて自動的に取得されます。
Gセンサー	OFF/1/2/3/4/5/6/7/8 /9(★)/10/11/12/13/14 /15/16	Gセンサーによる衝撃感度を設定します。 感度は、数字が小さくなると「敏感」になり、数字が大きくなると「鈍感」になります。
SDフォーマット	実行 / キャンセル	microSDカードをフォーマット(初期化)します。 ※フォーマットする前に重要なデータをパソコンにバックアップしてください。
ファイル形式	H.264(★) / H.265	録画ファイル形式を設定します。
バージョン	-	本体のFWバージョンを表示します。
アプリバージョン	-	APPのバージョンを表示します。

ご注意

- 本機を長期間使用しなかった場合、各種設定が初期値に戻る場合があります。
- 設定変更は必ず安全な場所に停車して行ってください。
- WiFiパスワード初期化について
電源ON状態:長押し(5秒以上)WiFiパスワードは初期状態(12345678)にリセットされます。

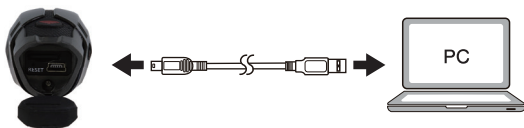
パソコンで再生する

専用スマホアプリ以外に、パソコンにてデータを確認する方法は2種類 (microSDカード / USB ケーブル) あります。

microSDカード：microSDカードを本体から取り出し、カードリーダーに挿入してパソコンで再生します。



USBケーブル：本体とパソコンを付属のUSBケーブルでつなげると、パソコンにUSBディスクが表示されます。



※本機は自動的に電源が入ります。

※このとき本機が録画停止状態となります。

※パソコンにはリムーバブルディスクとして認識されます。

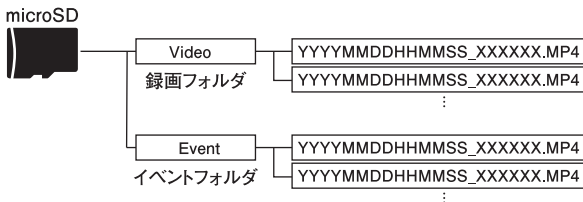
パソコンの動作環境

- ・Windows 8.1/10 (32/64bit) がインストールされたパソコン。
- ・Windows Media Player、QuickTime等のMP4/.TS フォーマットの動画再生ソフトがインストールされていること。
- ・USB2.0インターフェースもしくは microSD/SDHCカードリーダーを備えていること。
- ・それぞれの OS の推奨環境以上で動画再生でも十分な能力を持っていること。

パソコンで再生する

フォルダ構成

microSDカードに常時録画・緊急録画ファイルが保存される際、それぞれの専用フォルダが作成され、以下のような構成になります。



ファイル名

ファイル名は録画(撮影)した年月日、時分秒、ファイル番号の組み合わせで作成します。

■ファイル表示例

20220921 142052_000001.MP4

年、月、日

時、分、秒

拡張子(動画)

ファイル番号

※パソコンによって拡張子は表示しない場合があります。

パソコンで再生する

再生画面について

日付ラベルの設定ONの場合は、再生画面の左下隅に自動的日時情報が表示されます。日付ラベルのON/OFFは専用スマホアプリにて設定してください。



ご注意

※具体的なパソコンでの操作については、パソコンメーカー、ソフトメーカーにお問い合わせください。

※弊社では、パソコンの動作についてのサポートは一切いたしません。

よくあるご質問

ご質問	回答
電源が入らない、動作しない、動作が不安定	<ul style="list-style-type: none"> ●充電が十分にされていか確認してください。 ⇒内蔵バッテリーの残量が少ない状態で使用すると、外部から電源供給する場合であっても本体が正常に作動しない場合があります。定期的に本体の充電を行なってください。 ●本体が高温(50℃以上)になっていませんか？ ⇒microSD カードへの書き込みエラー発生時や外部環境要因などにより、本体が高温(50℃以上)になると、動作を停止する場合があります。本体の温度が下がってから使用してください。 ●システムエラーの可能性もあります。 ⇒リセットボタンを押して本体を再起動してください。
録画が開始しない	microSDカード未挿入、または読み込みができてない可能性があります。microSDカードをご確認し、フォーマットしてください。
記録が出来ない ファイルの読み込みが遅い	microSDカードが破損している可能性があります。 ⇒新しいmicroSDカードに差し替えてください。
起動後、暫くが経ってから自動録画開始する	前回利用時に最後に記録ファイルが破損した可能性があります。その場合には、本機はファイルを修復してから録画開始します。
パソコンと接続して電源ONにしたが、認識/通信できない	USBポート電圧低下やケーブルが破損した可能性があります。 ⇒別のUSBポート、またはUSBケーブルを使用してください。
日時表示が違う	内蔵の充電式バッテリーが放電してしまっています。 ⇒本体に電源が入った状態でしばらく充電してから、日時を再設定してください。充電しても初期値に戻ってしまう場合は内蔵の充電式バッテリーの寿命です。
動画再生で映像が飛んだりカクカクする	microSDカードのスピードクラスが足りていない可能性があります。 ⇒録画解像度設定を下げるかmicroSDカードを交換してください。
信号の色が記録されないことがある	映像の記録周期とLED方式の信号機の点滅周期によっては、一瞬信号が消えて見える場合があります。また、逆光等の環境によっては信号が確認できない場合があります。その場合は、前後の映像や周囲の車両の状況から判断してください。 本製品には充電用USBケーブルのみ同梱していますので、市販のACアダプター(定格5V/2A以下)のものをお使いください。
ACアダプターがない	本製品には充電用USBケーブルのみ同梱していますので、市販のACアダプター(定格5V/2A以下)のものをお使いください。
両面テープがつかない	圧着タイプの両面テープですので、同じ形(ツルツルした面)のテープが付属されています。 同じ形同士を強く抑えると固定出来ます。

よくあるご質問

ご質問	回 答
スマートフォンと接続できない	<ul style="list-style-type: none"> ●スマートフォンのWi-Fi機能はONになっていますか？ ●Wi-Fiが繋がりにくい場所で作業を行っていませんか？ ●スマートフォンとのWi-Fi接続時に入力したパスワードが間違っていないですか？ <p>※本製品は、複数台のスマートフォンとの接続はできません。本製品が既に他のスマートフォンとWi-Fi接続状態にある場合は、その接続を解除してからお試しください。</p>
microSDカードがフォーマットできなくなった	<p>microSDカードを新品に交換してください。</p> <p>※microSDカードのNANDフラッシュメモリの素子が書き込み回数の上限に達すると、カード側にデータロック機能がないmicroSDHCおよびmicroSDXCであっても「書き込み禁止」の状態となり、フォーマットができなくなります。</p> <p>※microSDカードに起因する故障/損害につきましては、弊社は一切の責任を負いかねます。</p>
使用中に本体/部品が脱落した	<p>ヘルメットまたは車両への取り付けが確実ではなかった可能性があります。</p> <p>⇒本体および各部品の脱落防止対策が不十分だった可能性があります。</p> <p>※本製品の各部品は、走行中に落下しないようにヘルメットまたは車両へ確実に取り付けをしてください。また、本体および各部品の脱落防止対策は、全て使用者本人のリスク管理のもとで行なってください。本体/部品の脱落や付随して発生した損害につきましては、弊社は一切の責任を負いかねます。</p>
ランプが正常に点灯/点滅していない (電源を入れるとともに青点灯) (赤青交互に点灯)	<p>電源を入れると同時に青点灯の場合、本来のランプ表示と異なっております。microSDカードのフォーマット、本体のリセットにて改善されましたので、以下の方法にて一度お試しください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●microSDカードのフォーマットは本体にてできないので、PCなどを使って行ってください。 ●本体リセット方法は本体の電源が入っている状態で電源ボタンを10秒以上長押しにてリセットされます。
Wi-Fi接続が上手く出来ない	<ol style="list-style-type: none"> ①本体ボタン長押しで赤ランプ点滅(録画中) ②録画中にボタンを短押し青ランプ点滅(Wi-Fi機能ON) ③スマートフォン側の設定よりWi-Fiを接続(BDVR-B001-から始まるネットワーク名)※アプリからの接続は出来ません。 ④接続が完了すると青点灯します※接続中は録画は出来ません。 ⑤青ランプ点灯中はスマートフォンのアプリで操作できます。 ⑥青ランプ点灯中にボタン短押しでWi-Fi接続OFF録画を開始します。 <p>アプリからの接続ではなく、スマートフォン端末側のWi-Fi設定画面より接続ください。</p>

製品仕様

本体サイズ	約90×36×27 (mm)
重量	約60g(microSDカード、電源ケーブルなど除く)
撮影素子	1/2.8型 Sony IMX335 約500万画素 Starvics CMOS
レンズ画角	約120°(対角)
F値	F1.8
動画画質	QHD (2560x1440) @28fps FHD (1920×1080) @28fps FHD (1920×1080) @59fps
Gセンサー	有 (ON/OFF調整可:1～16まで設定可)
記録方式	常時録画 緊急録画(常時録画中のGセンサー衝撃検知映像保護)
録画ファイル構成	2分/3分/5分
フレームレート	28コマ/秒、59コマ/秒
画像圧縮方式	H.264/H.265
音声録音	マイク音量ON/OFF切替え可能
映像ファイル形式	.MP4/.TS
スマホ/タブレット端末再生方法	スマホアプリ「録Record」
推奨PC再生ソフト	Windows Media Player/VLC Media Player
防塵・防水等級	IPX6
内蔵バッテリー容量	720mA 3.7V
バッテリー稼働時間	約120分(1080P @28fps) 約110分(1080P @59fps) 約110分(1440P @28fps)
入力端子	miniUSB端子 5V/1.5A
動作温度範囲	-10℃ ～ +60℃
記録媒体	8GB～128GB microSDHC/SDXC対応 (Class10以上、初回ご利用時に本機でフォーマット必要)
製品保証期間	1年(消耗部品は除く)

※仕様はお客様に予告なく変更になる場合があります。

ファームウェアについて

ファームウェアの更新で不具合修正や機能改善する場合があります。
以下のURLにて最新のファームウェアを公開いたしますので、随時チェックしてください。

最新ファームウェアはコチラ



<https://maxwin.jp/datadownload/firmware/>

検索に製品番号の「BDVR-B001」を入力してください。

商品のアフターサービスに関するお問い合わせは、
お買い求めの販売店またはMAXWINホームページまで
お問い合わせください。

<https://www.maxwin.jp/>

商品保証書

本書は製品購入日から本書に定める保証期間内に故障が発生した場合に本書記載内容で無償修理する事を約束するものです。修理の際に必ず本保証書をご提示の上、ご依頼ください。

《無償修理規定》

■取扱説明書の注意事項に従い、かつ正常な使用状態で故障した場合に無償保証いたします。

無償修理をご依頼になる場合には、ご購入の販売店に本書を添えてご依頼ください。

■保証期間内でも次のような場合には有料になります。

- ・使用上の誤り及び過失による故障及び損害
- ・分解、改造及び保証シールが破れている場合
- ・火災、地震、風水害、落雷、その他天変地異、塩害、ガス害、異常電圧、指定外電源(電圧・周波数)などによる故障及び損害
- ・購入後の移動、落下あるいは運送などによる故障及び損害
- ・本保証書のご提示がない場合
- ・本保証書に購入年月日、お客様氏名、購入代理店の記入がない場合、あるいは保証期間切れ、字句を書き換えられた場合
- ・消耗品、付属品などの交換による故障及び損害

■本製品は故障などに伴う二次的損害に対する保証はいたしません。

■本書は日本国内のみ有効です。

■本書は再発行いたしません。大切に保管してください。

※修理ご依頼の場合、データ検索のため、以下の欄にご購入時に記入したお客様データをご記載ください。

〈お客様氏名〉 様	〈故障内容〉※具体的にお書きください。
〈電話番号〉	
〈ご住所〉	
〈販売店〉	〈購入日〉

MAXWIN
昌騰有限会社

商品についてのお問合せは
購入された販売店または

support@maxwin.jp
へお問い合わせください。

MAXWIN

録 *Record*

【操作説明書】

バイク用アプリケーション

この度は本アプリをダウンロード頂き、誠にありがとうございます。
この説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
なお、お読みになった後も大切に保管してください。

MAXWIN

目次

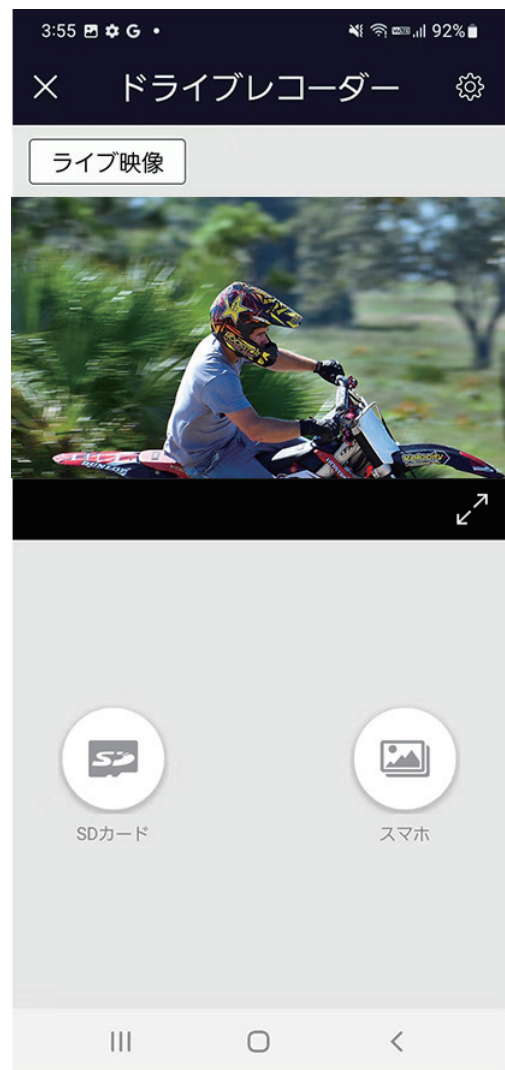
■「録Record」アプリについて.....	1
■ご使用前の注意点	2
■各種アイコンの機能説明	3
■ホーム画面について	5
■ドライブレコーダーライブ映像の画面について.....	7
■データ一覧表示の画面について	9
■動画再生の画面について	12
■設定の画面について	13

「録Record」アプリについて

■バイク用ドライブレコーダー機能搭載した機器で録画撮影したデータ(動画・静止画)をお手元のスマートフォンで操作し、再生・編集・ファイル管理ができるアプリケーションになります。

主な機能の説明

- 動画の再生
- 静止画の再生
- 動画の拡大再生
- ライブ映像
- ファイル管理(動画・静止画の削除)
- ファイルダウンロード(スマートフォンにダウンロード)



ご使用前の注意点

本アプリケーションについての注意事項です。必ずお読みください。

- 本アプリケーションは事故の検証に役立つことも目的の1つとした製品ですが、被写体のプライバシーなどの権利を侵害する場合がありますのでご注意ください。また、本アプリケーションをイタズラなどの目的で使用しないでください。これらの場合には弊社は一切責任を負いません。
- 本アプリケーションはドライブレコーダー機器側が録画状態で使用することにより映像を記録しますが、すべての状況において映像の記録を保証するものではありません。
- 故障やドライブレコーダー機器の使用によって生じた損害、及び記録された映像やデータの損害、破損による損害は、法律上の請求の原因の種類を問わずいかなる場合においても本アプリケーションの使用または使用不能から生じる損害（事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失又はその他の金銭的損害を含む）に関して、弊社は一切の責任を負わないものとします。
- ドライブレコーダー機器側に挿入された microSD カードの記録がいっぱいになると古い映像から順に消して新しい映像を記録（上書き）される場合がございます。事故などでデータが必要な場合は、速やかに車両のエンジンキーをオフにし、microSD カードを抜いてパソコンに保存するなどの対応をお願いいたします。
- 記録した映像を残しておきたい場合は、パソコンのハードディスクにコピーしておくなどの対応をお願いいたします。
- ドライブレコーダー機器側の内蔵バッテリーの劣化などにより、電源電圧が低い場合には、録画は動作しないことがあります。
- 運転者は走行中に本アプリケーションを注視したり操作しないでください。前方不注意となり思わぬ事故につながるおそれがあります。操作する場合は安全を確保したうえで行うようにしてください。
- 本アプリケーションが起動中に microSD カードを抜かないでください。microSD カードが破損し、映像を記録できなくなるおそれがあります。microSD カードの破損で映像が記録できない件については、弊社は一切責任を負いません。
- LED 式信号機は目に見えない速さで点滅しているため、ドライブレコーダー機器で撮影すると、点滅して撮影される場合があります。信号が映っていない場合は、前後の映像や周辺の車両の状況から判断願います。LED 式信号機が映らない件について弊社は一切責任を負いません。
- 本アプリケーションはスマートフォンのバージョン・ドライブレコーダー対応機器などに応じて仕様変更を行う場合がございます。あらかじめご了承ください。ご利用途中に仕様変更になった場合は、改めて操作説明書をダウンロードいただき、内容を確認いただきながらご利用ください。

各種アイコンの機能説明

アイコン	名称	機能説明
 デバイスを接続	デバイスを接続ボタン	【ホーム画面/下部】 スマートフォンをWiFi接続し、ドライブレコーダー機器側とスマートフォンを接続します。
	アプリ操作説明ボタン	【ホーム画面/下部】 本アプリ操作説明書をダウンロードする先に接続します。お手元に保管ください。
	フォルダーボタン	【ホーム画面/下部】 ドライブレコーダー機器との接続関係なく、スマートフォン(ダウンロード済み)データ(動画・静止画)を参照します。
 データがありません	データなし	【データ一覧表示の画面】 microSDカード・スマートフォン(ダウンロード済み)に動画データがない時に表示します。
 データがありません	静止画データなし	【データ一覧表示の画面】 microSDカード・スマートフォン(ダウンロード済み)に静止画データがない時に表示します。
 録画 静止画	静止画データ表示	【データ一覧表示の画面/上部】 microSDカードの静止画データの一覧を表示します。
 録画 静止画	録画データ表示	【データ一覧表示の画面/上部】 microSDカードの動画データの一覧を表示します。
	再生ボタン	【動画再生画面/下部】 動画再生中に押すと動画が再生します。
	停止ボタン	【動画再生画面/下部】 動画停止中に押すと動画が停止します。
	ダウンロードボタン	【データ一覧表示の画面/下部】 【データ一覧表示/下部】 スマートフォンへデータをダウンロードします。
	ゴミ箱ボタン	【データ一覧表示の画面/下部】 選択したデータを削除します。
 キャンセル	操作取消ボタン	【データ一覧表示の画面/下部】 データ選択した操作を取消します。
 すべて選択	全選択ボタン	【データ一覧表示の画面/下部】 全データを選択します。

各種アイコンの機能説明

アイコン	名称	機能説明
	前へ移動ボタン	前の画面に移動します。
	画面を閉じるボタン	現在の画面を閉じます。
	チェックマーク	【データ一覧表示の画面】 選択したデータにチェックが入ります。
	ON/OFFボタン	【設定画面】 設定のON/OFF状態を現わします。
	チェックマーク	【設定画面】 設定を選択している状態を現わします。
	拡大・フルスクリーンボタン	【ドライブレコーダーライブ映像の画面/動画下部】 動画を全画面で表示します。
	設定ボタン	【ドライブレコーダーライブ映像の画面/動画下部】 各種設定画面へ移動します。
	ライブマーク	【ドライブレコーダーライブ映像の画面/上部】 ドライブレコーダーライブ映像の画面時に表示します。
	microSDカードボタン	【ドライブレコーダーライブ映像の画面/下部】 ドライブレコーダー機器側のmicroSDカードのデータにアクセスします。
	アルバムボタン	【ドライブレコーダーライブ映像の画面/下部】 スマートフォンのアルバムデータにアクセスします。

ホーム画面について

アプリを起動すると、ホーム画面が表示されます。

最初にアプリ起動された場合は、WiFi接続をし、ドライブレコーダー機器側とスマートフォンを接続する作業が必要となります。接続後は、そのまますぐにアプリをご利用いただけます。

操作方法

①「デバイスを接続」を押す

WiFiし、ドライブレコーダー機器側とスマートフォンを接続します。

※WiFi 接続完了後、接続を切らない限りWiFi 接続動作は不要です。



WiFi 接続完了後は、「デバイスを接続」を押すとドライブレコーダーのライブ映像の画面が表示します。

- ②フォルダボタンを押すと、スマートフォンに保存・ダウンロードされたデータ(動画・静止画)参照します。※ドライブレコーダー未接続でも参照することができます。(P.7の【データ一覧表示の画面】に移動します。)



- ③アプリ操作説明ボタンを押すと、BDVR-B001取扱説明書とこちらのアプリ説明書をダウンロードすることができます。



ホーム画面について

スマートフォンに保存・ダウンロード済みのデータのみが表示されます。
データ選択した操作を取り消すことができます。また、全選択を取り消すことができます。
サムネイル画像を押すことで、選択した動画・静止画を削除できます。

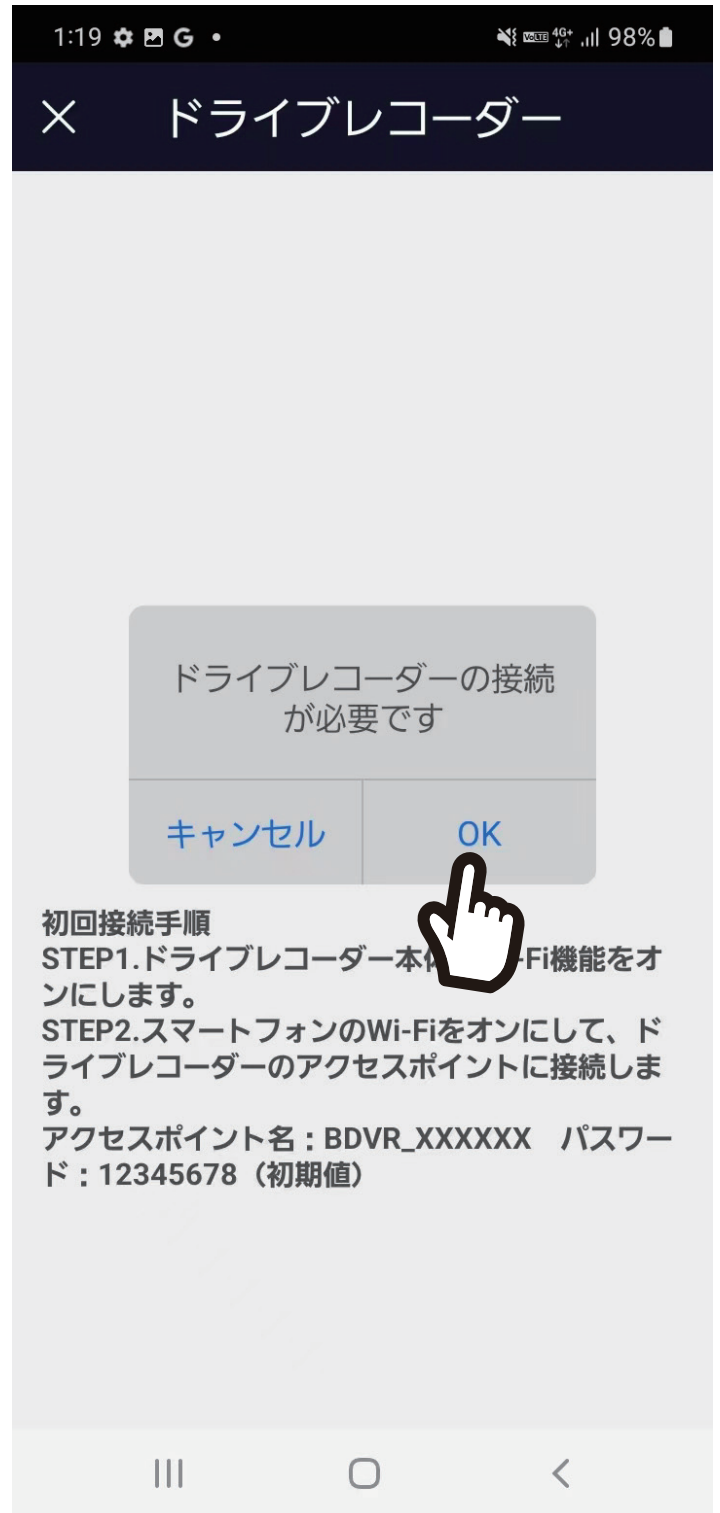
操作方法(デバイスを接続の場合)

WiFi 未接続で、「デバイスを接続」を押すと、
右の画面が表示します。

スマートフォンの WiFi 接続画面にて
BDVR-XXXXXX を押して接続します。

パスワード：12345678 (初期値)

接続完了すると、ドライブレコーダーライブ映像の
画面に移動します。



ドライブレコーダーライブ映像の画面について

ドライブレコーダーライブ映像の画面が表示します。リアルタイムライブ映像を拡大・フルスクリーン表示に切り替えることができます。また、ドライブレコーダー機器側のmicroSDカードにアクセス、スマートフォンのアルバムにアクセスすることができます。

操作方法

動画再生画面の右下部の拡大・フルスクリーンボタンを押すと、動画再生画面がフルスクリーン表示に切り替わります。再生画面も拡大表示することができます。



ライブ映像の表示



ホーム画面に移動



ドライブレコーダー機器側の
microSDカードへアクセス



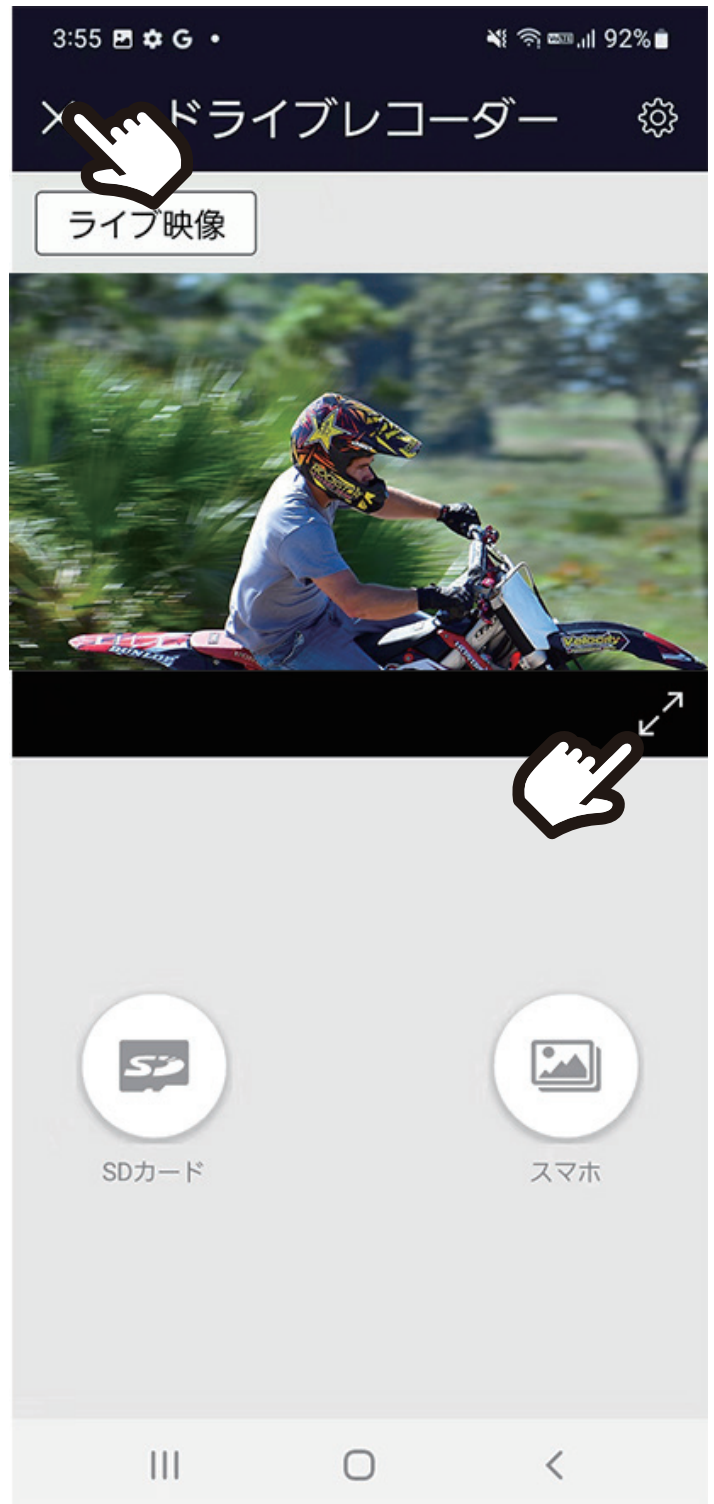
スマートフォンのアルバムに
アクセス



各種設定画面へ移動



ライブ映像を
拡大・フルスクリーン表示へ移動



ドライブレコーダーライブ映像の画面について

拡大・フルスクリーンボタンを押すと、ライブ画面を拡大・フルスクリーン表示します。
また元のドライブレコーダーライブ映像の画面へ戻ることができます。
ドライブレコーダーライブ映像の画面表示の時よりも大きい画面で確認することができます。

操作方法(拡大・フルスクリーン表示の時)



ドライブレコーダーライブ映像の画面へ移動

BDVR-B001 2022/12/21 15:51:47

ライブ映像の日時表示

データ一覧表示の画面について

ドライブレコーダーライブ映像の画面でmicroSDカードボタンを押すと、ドライブレコーダー機器側のmicroSDカードにアクセスし、データ一覧が表示されます。
保存されたデータがない場合は、動画(録画データなし)・静止画(静止画データなし)と表示します。

操作方法(動画データ一覧表示の場合)

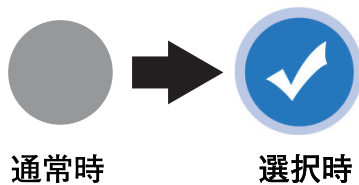
- ①上部にある録画データ表示アイコンを押すと静止画データ表示アイコンに切替わります。動画データの一覧から切替わり、静止画データの一覧が表示します。



動画データ一覧表示の場合、

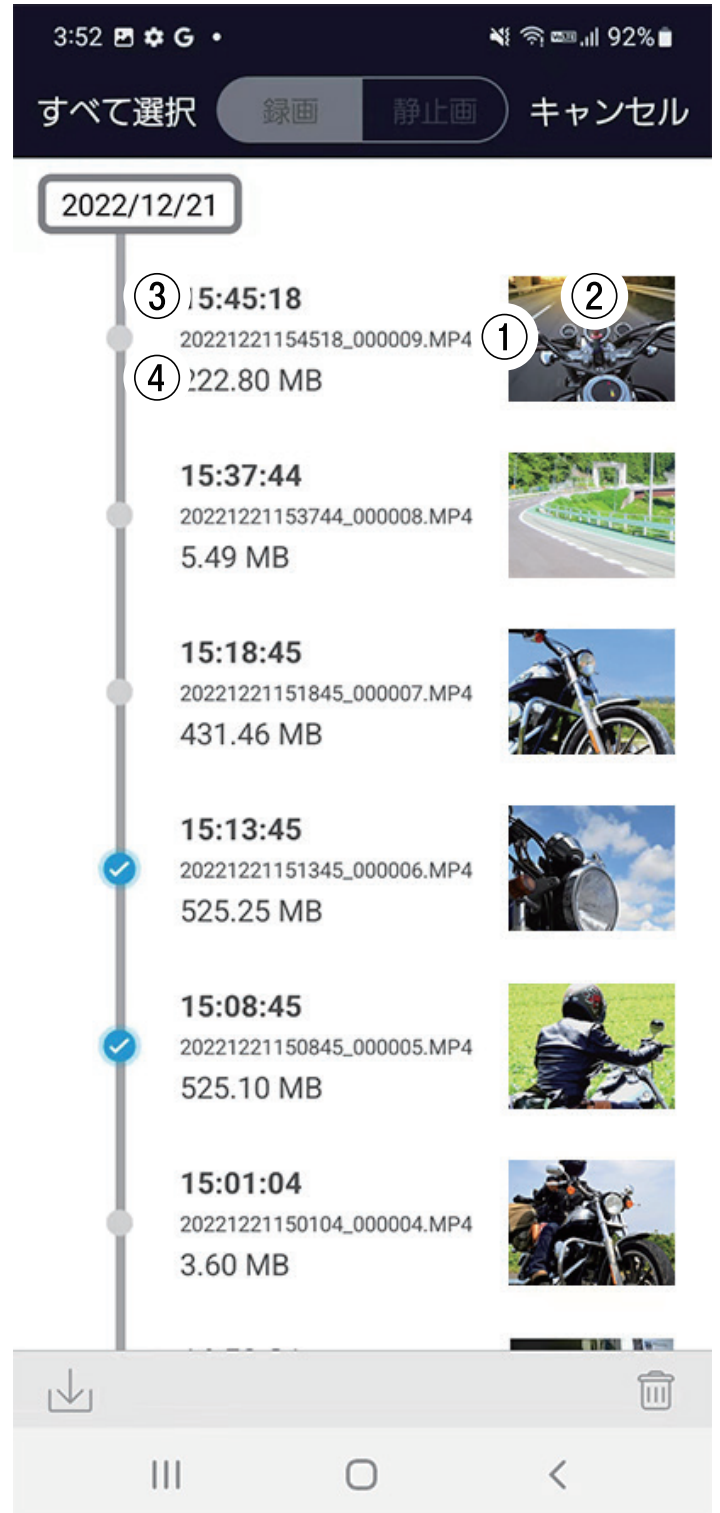
- ①ファイル名
 - ②動画のサムネイル
 - (③再生時間 / ④容量)
- が表示されます。

- ②複数選択してダウンロードしたい場合、動画のサムネイル左横の●を押すと、チェックマークに変わり選択されます。



選択を解除したい場合は、取消ボタンを押すと解除できます。

また、全てを選択したい場合は、全選択ボタンを押すと全てのデータを選択できます。



データ一覧表示の画面について

microSDカード内の不要なデータを削除して整理することができます。

選択したい動画の左端●を押す、もしくはサムネイル画像を押すことで、選択ができます。
また、すべて選択ですべてのファイルを選択することができます。

操作方法(動画データ一覧表示の場合)

③ドライブレコーダー機器側で microSD カードを整理しなくてもアプリケーション内で操作することができます。



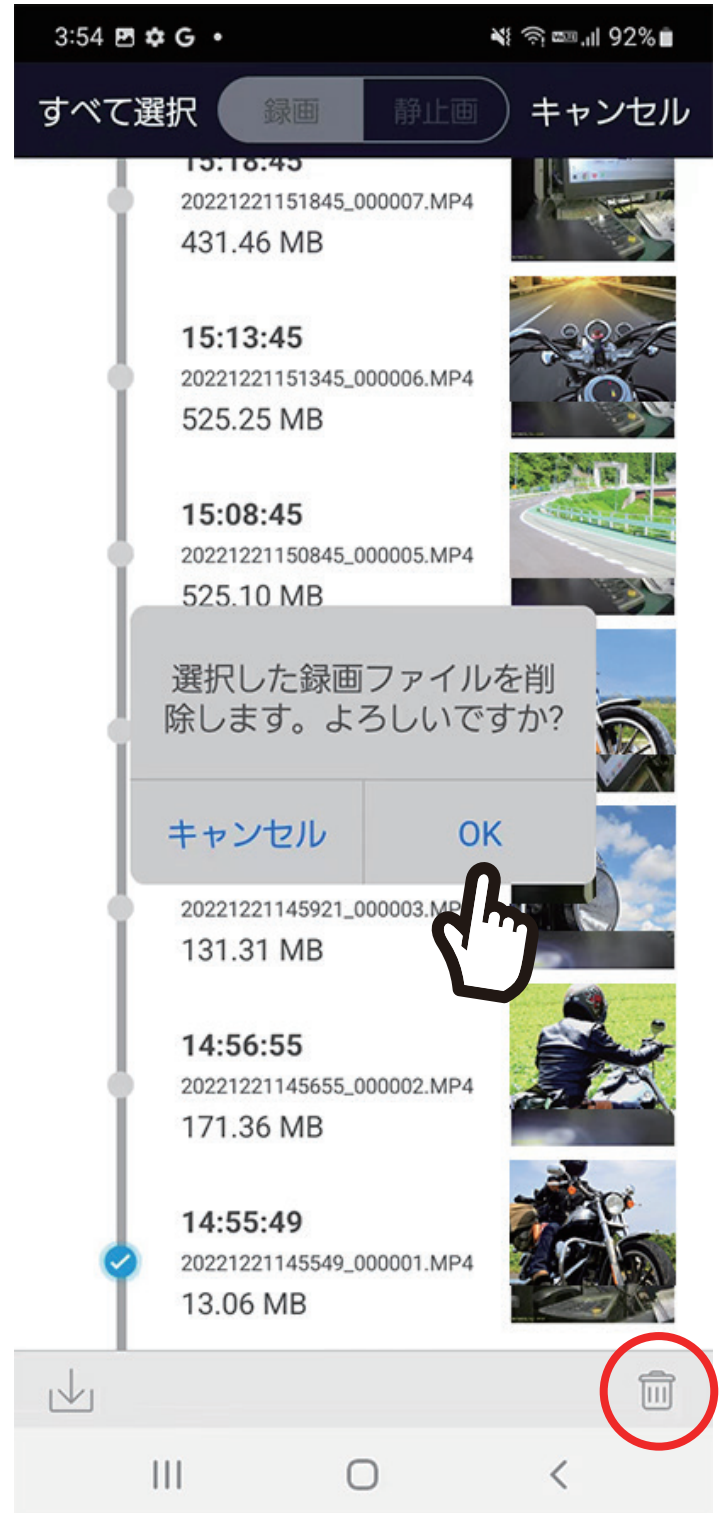
選択した不要なデータを
削除して整理

すべて選択

すべてを選択

キャンセル

選択したファイルを解除



データ一覧表示の画面について

データ一覧表示の画面では、スマートフォンにダウンロードを行うことができます。
選択したい動画の左端●を押す、もしくはサムネイル画像を押すことで、選択ができます。
また、すべて選択ですべてのファイルを選択することができます。

操作方法(動画データ一覧表示の場合)

- ④スマートフォンにデータを取り込みたい場合は、
ダウンロードしたいサムネイル左横の●を押して
ダウンロードボタンを押してください。
選択したデータを取り込むことができます。



動画再生の画面について

編集ボタンを押すと動画再生の画面に移動します。

撮影日付・日時や動画容量・動画再生時間などを確認することができます。

操作方法

①再生 / 停止ボタンを押すことで、動画を再生し、停止することができます。

①撮影日付・日時

②容量

③動画再生画面

④再生時間

⑤再生バー

⑥再生・停止ボタン



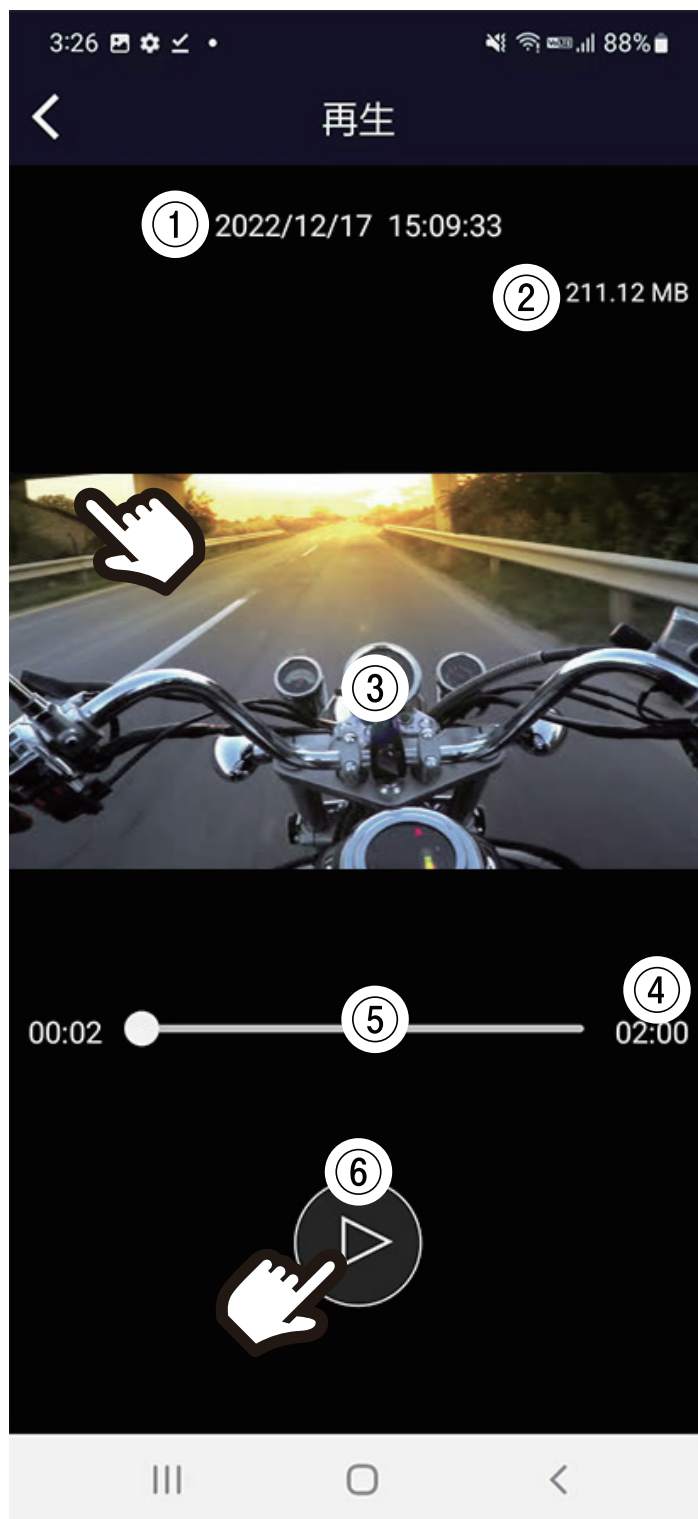
再生中
押すことで動画停止



停止中
押すことで再び動画再生



動画データ一覧表示へ移動



設定の画面について

設定ボタンを押すと設定の画面へ移動します。

設定の画面では解像度・録画モード・マイク・SDフォーマット・ファームウェアバージョンなどを設定し、確認することができます。

操作方法

各種設定したい項目を押すと、各設定画面に移動します。

設定したい数値・項目を押すとチェックマークが表示されて、設定の画面を開いた時に現在の設定状態を確認することができます。



選択項目を押すと
チェックマークが表示



設定の画面上で
ON/OFF設定可能



設定項目の詳細へ移動



前の画面へ移動